

平成25年度事業計画

社団法人 鳥取県老人クラブ連合会

I 基本方針

人口減少、少子高齢化が進む今日、地域を基盤とする老人クラブの健康づくり、介護予防活動など地域の支えてとして老人クラブの果たす役割に大きな期待が寄せられています。

このような中、老人クラブにおいては、一般高齢者（非会員）を巻き込んだ活動や地域づくりに視点をおいた取り組みが必要となっています。

鳥取県では昨年度、事業棚卸し（仕分け）が行われ、老人クラブ補助金が外部評価者から廃止と判定されました。この判定を謙虚に受け止め、地域に根差した活動の取り組みを進めていきます。

老人クラブは、発足当初から全国三大運動として、「健康」「友愛」「奉仕」の活動に取り組んできました。これまでの取り組みの成果を踏まえ、本格的に到来する高齢社会を健康で、明るく、豊かで活力あるものにするため、地域の老人クラブが地域の先頭に立って、地域支え合い活動など、公益性の高い諸活動に主体的に取り組んで行けるよう、リーダー養成研修会等を通じて支援して行きます。

また、地元の自治会や社会福祉協議会、市町村役場等との連携のもと地域で暮らしているからこそできる。地域に根付いた「魅力ある活動」を創造して行くために、次の事項を重点目標とし推進します。

II 重点目標

- 1 魅力あるクラブづくりと加入促進
 - (1) 新規会員加入促進と若手会員の組織化
 - (2) 地域支え合い活動の推進
- 2 単位クラブ活動の活性化と市町村老連の充実・強化
 - (1) 地域支え合い事業（地区別研修会）の開催
 - (2) 「いきいきセミナー」の開催（女性員会20周年の集い）
 - (3) 健康づくり・介護予防研修会の開催（健康ウォーキングの開催）
 - (4) 若手委員会の組織化
 - (5) 環境リサイクル推進事業研修会の開催
 - (6) 活動活性化助成事業の推進
 - (7) 健康づくり推進員・活動推進員による地域での個別指導
- 3 相互に支えあう友愛活動の推進
 - (2) 「閉じこもりや孤立を防ぐ友愛活動」の強化
新「友愛活動研修会」の開催

Ⅲ 事業内容

1 全国三大運動と地域活動の推進

「地域の担い手」として、健康活動・友愛活動・奉仕活動等の社会参加活動を通して、これまでの運動の成果を継承し、地域づくりへの参加を推進する。

(1) 健康づくり・介護予防活動の推進

○健康づくり支援事業の実施

新 ①「地域高齢者健康づくり・介護予防活動研修会」の開催
(健康ウォーキング)の開催

○鳥取県高齢者健康づくり推進大会(鳥取県後期高齢者医療広域連合との共催)

○「健康ウォーキング」の普及促進(継続)

○健康づくり推進員(7名)の活用

○健康づくり研修会等の講師派遣・紹介

○「ねたきりゼロ」10か条の普及

○「いきいきクラブ体操」の普及

○体力測定会実施の協力

○シニアスポーツの普及

○介護予防の推進

(2) 「ひとり暮らしの高齢者などを支える友愛活動」の推進

～1クラブ 1友愛チームづくりの推進 話し相手～

新 ○「友愛活動研修会」の開催

○各市町村への情報提供による推進

(3) 加入促進・新しい仲間づくり推進

①若手委員会の開催(3回)

・市町村老連若手委員会の組織づくりの推進

・会員増強の取り組み

新 ②新規会員加入促進推業の開催(中部会場予定)

(4) 「老人の日・老人週間」(9月15日～21日)の運動推進

～仲間と集い、高齢者の元気な姿を示そう!～

○「老人の日・老人週間」活動の実施

①健康をすすめる運動

②在宅福祉を支える友愛活動をとおした取り組み

③老人クラブ「社会奉仕の日」とおした取り組み

(5) 老人クラブ「社会奉仕運動」の推進

○全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)活動の実施

～きれいな地球を子どもたちへ～の推進

○日常的な奉仕・ボランティア活動の推進

○それぞれのクラブ・地域の状況に合わせた自主的な企画の推進

(6) 世代間交流活動(次世代育成支援)の推進

～老人クラブの子育て支援～

○地域見守り運動の推進(地域見守りシルバーパトロール隊等)

○地域の文化・伝承芸能などの伝承活動の推進

(7) 安全活動(防災・防犯・交通安全・事故防止)の推進

～安心安全な住みよいまちづくり～

○「交通安全協力者」の委嘱

○交通安全協力者研修会への参加

(主催・鳥取県生活環境部くらしの安心推進課)

2 指導者の養成と老人クラブの育成

(1) 地域支え合い事業（老人クラブ地区別研修会）の開催

①リーダー養成と活動の活性化

東部地区・11月 日（ ）（ ）

中部地区・11月 日（ ）（倉吉体育文化会館）

西部地区・10月 日（ ）（ ）

参加者 単位老人クラブリーダー 延 1,000名

(2) 男女共同参画のクラブづくりの推進

①女性委員（会）活動の促進

②市町村老連や単位クラブに女性の運営（役員）への参画を促進する。

③男女共同参画のクラブづくりの理解を広げる取り組みを考える。

④「いきいきセミナー」の開催（20周年記念のつどい）

中部地区・8月1日（木）（倉吉市：倉吉未来中心）

参加者 市町村老連女性会員 延 300名

⑤モニター活動の実施

全国調査

「生活モニター活動の結果をもとにした話し合い、学習」

参考：ひとり暮らし高齢者世帯の「暮らし支え合い」（平成23年度）

高齢者の暮らしと悪質商法（平成21年）

80歳以上の高齢者の外出（平成19年）

地域別課題（鳥取県独自のテーマ）

「ひとり暮らし等の高齢者の生活について」モニター実施（H22年度）

※モニター活動の調査結果を活かして、各市町村老連による実践活動

⑥女性委員会20周年記念事業の計画（H25年度）

・記念行事の開催（いきいきセミナー）

・20年記念誌の作成

(3) 環境リサイクル事業研修会の開催（中部）

平成25年9月頃（県立倉吉体育文化会館）

①家庭から出る生ごみ減量リサイクルの実施

②参加者 市町村老連会長・副会長、女性委員長・副委員長、若手委員 約120名

（モデル市町村：八頭町・琴浦町・米子市）

(4) 活動活性化助成事業の推進

①「健康づくり・介護予防活動」に関する事業

②「地域支え合い活動」に関する事業

③「会員加入促進活動」に関する事業

④新規加入会員・新規クラブ設置助成事業

(5) 個別指導（活動推進員）の推進

(6) 全老連との連携、研修会等への参加

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| ①第42回全国老人クラブ大会 | 平成25年10月 1日～ 2日 (水) (岩手県) |
| ②都道府県老人クラブリーダー中央セミナー | 平成25年 6月 3日～ 4日 (火) (東京都) |
| ③中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会 | 平成25年 6月27日～28日 (金) (島根県) |
| ⑦第25回全国健康福祉祭高知大会
(第23回地域文化伝承館) | 平成25年10月26日～29日 (火) (高知県) |
| ④第11期健康づくり中央セミナー | 平成25年11月20日～22日 (金) (神奈川県) |
| ⑤第25回女性リーダーセミナー | 平成25年11月25日～26日 (火) (東京都) |
| ⑥第19回在宅福祉を支える友愛セミナー | 平成26年 1月16日～17日 (金) (東京都) |

3 関係機関・団体との連携・連絡調整

(1) 全老連・ブロックとの連携

- | | |
|----------------------|---------------|
| ①全老連理事会・評議委員会 | 2回 |
| ②全老連女性委員会総会 | 2回 |
| ③全国会長会議 | 1回 |
| ④全国事務局長会議 | 2回 |
| ⑤全国活動推進員担当者研修セミナー | 1回 |
| ⑥中国ブロック老連連絡協議会 (広島県) | 1回 (平成27年広島市) |

(2) 県内関係機関・団体との連携

- ①市町村老連事務局担当者会議の開催
- ②県社会福祉審議会等 (各種委員会への出席)
- ③その他関係機関・団体との連携

(3) 健康と生きがいづくりのための事業の開催

- ①高齢者健康運動会 (東・中・西部 3地区開催 県社協との共催)
- ②県民総合福祉大会 (実行委員会による開催)
平成25年8月23日 (金) (鳥取市・とりぎん文化会館)

(4) 制度・施策予算対策運動の実施

- ①全老連政策委員会との連携
- ②県内予算対策運動の実施

4 調査研究・普及啓発事業

(1) 調査研究事業

- ①市町村老連基本調査の実施
- ②全国女性委員会モニター調査・活動の実施 (再掲)

(2) 普及啓発事業

- ①「県老連だより」の発行 年1回 (10,000部)
- ②各種事業等の報道機関への情報提供
- ③全老連広報紙の配布 (年12回発行・全老連から市町村老連へ配布)

(3) ホームページの充実・情報公開

5 老人クラブ保険・活動資料等の普及配布

(1) 老人クラブ傷害保険の加入促進

(2) 活動資料等の普及配布

- ①会員章の普及
- ②老人クラブ手帳、日誌、会計簿等
- ③いきいきクラブ体操（CD・DVD）
- ④「老人クラブリーダー必携」
- ⑤高齢者向け体力測定（ハンドブック・記録手帳）
- ⑥健康ウォーキング（ハンドブック・記録手帳）

6 法人・組織の運営

(1) 役員会等の開催

- | | |
|--------|----|
| ①理事会 | 5回 |
| ②総会 | 3回 |
| ③監事会 | 1回 |
| ④企画委員会 | 1回 |
| ⑤女性委員会 | 3回 |
| ⑥広報委員会 | 2回 |
| ⑦若手委員会 | 3回 |

(2) 公益社団法人の認定申請への取り組み

(3) 基金の運用・財源確保

- ①シルバー基金の効果的運用（シルバー基金管理運営委員会の開催 1回）
- ②自主財源確保

(4) 表彰・感謝

- ①老人クラブ役職員・優良老人クラブ功労表彰
- ②老人クラブ育成指導功労感謝
- ③全老連会長表彰推薦
- ④全社協・県社協会長表彰推薦
- ⑤厚生労働大臣・県知事表彰推薦
- ⑥「活動賞」優良事例の推薦
 - ・仲間づくり活動部門
 - ・健康づくり活動部門
 - ・ボランティア活動部門